蒙を啓く

学校だより６月号　2022.6.17

福 井 市 啓 蒙 小 学 校

福井市開発1-1008　　TEL：54-2819　FAX：54-9769　E-mail：keimo-e@fukui-city.ed.jp

学校だよりは、啓蒙小学校ホームページでもご覧いただけます。http://www.fukui-city.ed.jp/keimou-e/

福井県は６月１４日（火）に梅雨入りしました。梅雨の時季は湿気が多く、過ごしにくい気候となりますが、体調を整えて毎日元気に過ごしてほしいです。

さて、先日６月10日（金）には学校公開を行いました。たくさんの保護者の皆様に参観していただくことができました。４月の参観と比べて、子供たちの成長している姿を見ていただけたのではないでしょうか。また、来週月曜日からは３年ぶりにプール学習が始まります。水着等、準備はできていますでしょうか。新型コロナウイルス感染症対策を適切に行いながら、子供たちの学びをしっかりと進めていきたいと思います。ご理解とご協力をよろしくお願いします。

１　つながる…「つながって学ぼう」－聞き方あいうえお－　全校集会：6月9日（木）

昨日と今日、朝、進明中学校校区のあいさつ運動が行われました。本校出身の進明中学校のお兄さん・お姉さん、地区の民生委員・児童委員の皆さんが来てくださり、元気のよいあいさつが交わされました。啓蒙っ子は笑顔であいさつできる子がたくさんいて、校長先生はうれしかったです。さらにもっと多くの子が笑顔であいさつができるようになってくれることを願っています。

さて、前回の集会で「校長先生の夢」がバージョンアップしました。「笑顔いっぱいの啓蒙小学校」になるために、みなさんにがんばってほしいことが４つになりました。１：元気なあいさつ　２：友達となかよく　３：ねばり強く　４：つながる　でしたね。今日は新しく加わった「つながる」について、もう少し詳しいお話を安間先生にしていただきます。大切なお話なので、しっかり聞いてください。　　―ここで安間教諭（本校研究主任）と交代しました―

今年の啓蒙小学校では、友達や先生とつながりながら学習していく**「つながって学ぼう」**を大きなめあてとして学習に取り組みます。先生の話や友達の考えを聞いて納得したり、自分と違うな、どうしてかなと考えたりしながら、自分の考えを深めていくことはとても大切なことです。

そのためにも、まず、友達や先生の話をしっかり聞かないといけません。人の話を聞くのが上手な啓蒙っ子になってほしいと考え、「聞き方あいうえお」を作りました。皆さんの教室にもポスターが掲示してありませんか。１・２年生は、「あいうえお」まで、３～６年生は、少しレベルが上がって「かきくけこ」までです。「あ」～「こ」までの聞き方について、お話ししたいと思います。

あ・・・相手の顔を見て聞きましょう。よそ見していてはいけませんよ。

い・・・一生懸命聞きましょう。一言も聞き逃さないぞという気持ちで。

う・・・うなずきながら聞きましょう。いい意見だ、なるほどわかる、とうなずきがでるはず。

え・・・笑顔で聞きましょう。友達が、話しやすい雰囲気をつくってあげるのも大事です。

お・・・おしまいまでしっかり聞きましょう。途中でしゃべりださないでくださいね。

ここからは３～６年生です。

か・・・考えながら聞きましょう。何故そう考えたのかな、どうしてだろうと深く考えてみましょう。

き・・・記録しながら聞きましょう。大事な言葉をメモに取るといいですね。

く・・・比べながら聞きましょう。自分と相手の意見の違いや、AさんとBさんの意見の違いを探しながら聞けるといいですね。

け・・・敬意をもって聞きましょう。敬意とは、大切にしようと思う気持ちです。話す人を尊重して、認め合える学級は素敵です。

こ・・・これであなたも聞き方名人です。

もしかしたら、先生方から、「今日の授業は、聞き方あいうえおの『か』と『き』を大切にします。」とか、「『お』で聞いてね。」と言われるかもしれません。しっかり覚えて、いつでもどこでもいい聞き方のできる啓蒙っ子になってくださいね。

2　避難訓練：6月14日（火）

いこいの広場で朝の健康チェックを行っているとき、低学年の女の子が「今日、避難訓練があるからドキドキしているの」と話しかけてくれました。それだけ真剣に考えてくれていることに、うれしく感じました。

いよいよ２校時、９時３０分に訓練のスタート、緊急地震速報が流れ出しました。

「訓練、訓練。ただ今強い地震が起き、校舎が激しく揺れています。全員安全を確保するための体勢をとりなさい。」

「地震の揺れはおさまりましたが、児童の皆さんはそのまま静かに次の放送を待ちなさい。先生方は避難路を確認してください。」

火災報知器が作動し、ベルが鳴り響きました。

「ただ今、理科室で火災報知器が鳴りました。今現場を確認していますので、児童の皆さんは、そのまま次の放送を静かに待ちなさい。」

「ただ今、理科室より火災が発生しました。児童の皆さんは理科室から離れた経路を通って、すばやく校庭に避難しなさい。」

今回の訓練では、地震によっていろいろな障害物が廊下や階段に落ちているという設定でした。子供たちは体操帽子をかぶり、ハンカチでマスクの上から口をふさぎながら、さらに落ちている障害物を避けながらの避難を経験しました。

全校児童が校庭に避難し、無事を確認するのに要した時間は６分１８秒。「大変落ち着いて避難できました。」と福井東消防署の方から、お褒めの言葉をいただくことができました。また、机など頭をかくすものがない場合、身を低くし、両手でしっかり頭を抱え、ダンゴ虫のように小さくなるとよいことなども教えていただきました。

３年生は煙の中を安全に歩く訓練も行いました。

福井地震から６月２８日（火）で７４年が経過します。現代の科学でも地震を予測することは不可能です。自分の命を自分でしっかりと守ることを忘れずに行動してほしいと思います。